

『エボラワクチン iEvac-Z の安全性及び有効性評価のための 第 I 相臨床試験』へご参加いただいた方へ

上記臨床試験にご協力いただき誠にありがとうございました。皆様のご協力により得られた研究試料およびデータは、東京大学医科学研究所および東京大学医科学研究所附属病院の施設可能な保管庫等にて管理・保管しております。

この度、本研究で利用させていただきました試料（血液）の残余および情報を以下の研究に使わせていただき、更なる解析を行うこととなりましたことをご案内いたします。

研究課題名：エボラワクチン iEvac-Z の有効性に関する因子の解析研究

研究目的：ワクチン接種後の免疫反応の違いに、どのような因子が関わっているかを明らかにすることを目的とします。解析は下記の共同研究機関とともに行います。

研究に用いる試料・情報：

『エボラワクチン iEvac-Z の安全性及び有効性評価のための第 I 相臨床試験』でご提供いただきました

①血液検体の残余

②性別、年齢、既往症等の基本データ、検査データ等
です。

共同研究機関への移送は、①については研究用 ID のみをつけた試料を業者による輸送等によって、また②については研究用 ID のみをつけたデータを格納した電子媒体の送付によって、行います。各機関での利用については「研究実施体制」をご覧ください。

研究期間：各機関の長の実施許可日～2028 年 3 月末

研究実施体制：

研究機関名	研究責任者名	研究利用
東京大学医科学研究所	河岡義裕	試料・情報
大阪大学微生物病研究所 分子ウイルス分野	渡辺 登喜子	試料・情報
千葉大学大学院医学研究院治療学 人工知能（AI）研究センター	川上 英良	情報
名古屋大学大学院理学研究科 生命理学専攻 異分野融合生物学研究室	岩見 真吾	情報
京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学教室	上野 英樹	試料・情報
米国ウィスコンシン大学インフルエンザ研究所*	Peter Halfmann	試料・

個人情報の保護：

試料および情報は、あなた個人を識別できないように別の番号がつけられた状態で提供されるため、あなたのお名前や住所などの情報が提供されることはなく、個人が特定されることはありません。また、上記の共同研究機関でも、研究データは当研究所と同様に厳重に管理されます*。

* 米国における個人情報の保護のための措置については、「個人情報の保護に関する法律」に基づいて設置された個人情報保護委員会のホームページをご参照ください。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

その他：

本研究は、東京大学医科学研究所その他研究機関の倫理審査委員会で承認され、各研究機関の長の許可を受けております。

上記施設に、ご自身の試料・情報が提供されることに了承いただけない場合は、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。その場合でも、不利益が生じることはありませんのでご安心ください。連絡を受けた場合、あなたの試料・情報の解析は中止いたします。なお、結果を公表した後はデータを削除することができませんので、ご了承ください。

また、ご質問やご不明点についても、下記までお気軽にご連絡ください。

【問い合わせ窓口】

東京大学医科学研究所

ウイルス感染部門 河岡義裕 岩附研子

03-6409-2207（内線 72207）

または、研究倫理支援室 神里彩子

03-6409-2035（内線 72035）

※ご連絡の際は「エボラ出血熱ワクチンの試験について」とお伝えください。